

水稲育苗後のハウスに 野菜・花き類を作付けする方へ



箱施用剤は、
水稲育苗ハウス内で

散布(施用)しない。



ハウス内にこぼれた薬剤

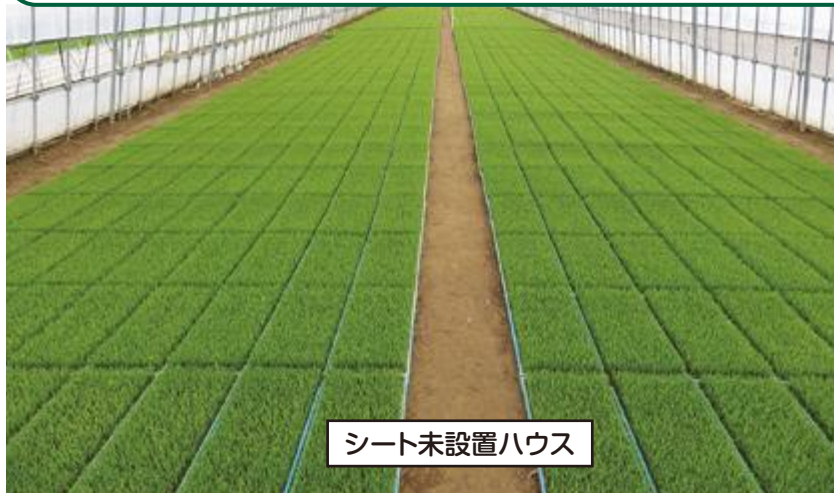
育苗ハウス内で箱施用剤を施用すると、水稲育苗終了後に作付けした野菜の残留農薬基準値を超過するおそれがあります。



育苗箱をハウス土壌に

直接置かない。

育苗ハウスには不透水性無孔シートを敷きましょう(裏面参照)。



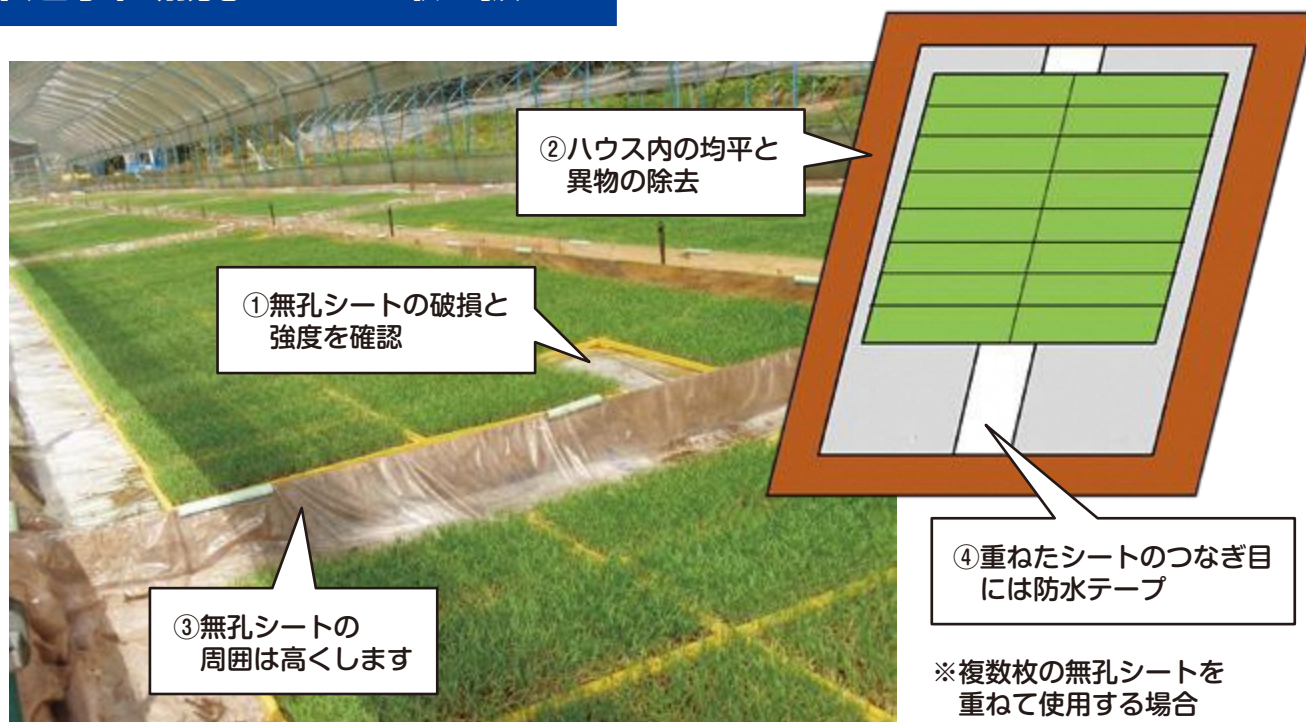
シート未設置ハウス

床土混和・は種時覆土前処理をした場合でも、育苗箱へのかん水により薬剤がハウス土壌に流出し、後作野菜に残留するおそれがあります。

▶ 花き類を後作で栽培した場合、生育障害を与えるおそれがあります。

▶ 余り苗や水稲育苗に使用した培土は薬剤の残留のおそれがあるので、野菜を作付けするハウスやほ場に持ち込まず適正に処分しましょう。

不透水性無孔シートの取り扱い



確認してください！

- ① 使用前に無孔シートの劣化・破損はないか確認する。
- ② 育苗箱の置き床を平らにし、異物を除去する。
- ③ かん水後の水が、無孔シート外のハウス土壤に漏れないようにシートを設置する（無孔シートの周囲を高くする等）。
- ④ 無孔シートを重ねて敷く場合は、つなぎ目に防水テープ等を貼り、かん水後の水がハウス土壤に漏れないようにする。
- 育苗終了後に無孔シートを撤去する場合は、無孔シートの上の水や土をハウス内にこぼさない（プール育苗も同様）。



育苗期間はシートを破らないよう 丁寧な作業を心がけましょう！

お問い合わせは、
お近くの地域振興局農林部農業振興普及課または水田総合利用課、病虫害防除所、農業試験場まで

秋田県水田総合利用課
秋田県病虫害防除所
秋田県農業試験場

TEL：018-860-1785
TEL：018-881-3660
TEL：018-881-3330

FAX：018-860-3898
FAX：018-886-3566
FAX：018-881-3939